

## 2022 三重県クラブユース連盟 U-14 選手権 大会規定

### ■競技方法

- ①参加 24 or 23 チームによる予選リーグ及び決勝トーナメント方式にて優勝以下第 4 位までを決定する。
- ②高円宮杯 JFAU-15 サッカーリーグ 2023 東海に所属するチームは、本大会への参加はしない。
- ③高円宮杯 JFAU-15 サッカーリーグ 2022 東海から降格チーム(ソシエタ伊勢 SC) を第 1 シード、2022 パロマカップ日本クラブユースサッカー選手権(U-15)三重県大会(以下、2022 クラブユース三重県大会)において、優勝チーム(ヴィアティン三重)を第 2 シード、同第 2 位(TSV1973 四日市)を第 3 シード、同第 3 位(三重サッカーアカデミー)を第 4 シードとし、予選リーグを免除し、決勝トーナメントより出場とする。  
高円宮杯 JFAU-15 サッカーリーグ 2022 東海から降格チーム(ソシエタ伊勢 SC) を第 1 シード、2022 パロマカップ日本クラブユースサッカー選手権(U-15)三重県大会(以下、2022 クラブユース三重県大会)において、優勝チーム(ヴィアティン三重)を第 2 シード、同第 2 位(TSV1973 四日市)を第 3 シード、同第 4 位(ヴェルデラッソ松阪)を第 4 シードとし、予選リーグを免除し、決勝トーナメントより出場とする。
- ④上記③のシードチーム以外 20 チームが、2022 クラブユース三重県大会の結果から抽選を行い、予選リーグ各ブロックに配置する。
- ⑤予選リーグは 3 または 4 チームからなる 6 ブロック制にて行い、各ブロック上位 2 位チームが決勝トーナメントへの進出とする。
- ⑥決勝トーナメントはシード 4 チーム及び予選リーグから勝ち上がった 12 チーム、計 16 チームにて行う。
- ⑦ルールは、(公財)日本サッカー協会(以下、JFA)発行「サッカー競技規則 2021/22」による。
- ⑧予選リーグについて
  1. 試合時間は 60 分間とし(ハーフタイム 10 分)、競技時間内に勝敗の決まらない場合は、引き分けとする。
  2. 勝ち 3 点、引き分け 1 点、負け 0 点の勝ち点により順位を決定する。なお、勝ち点が同一の場合は以下の項目に従い順位を決定する。
    - (1)全試合のゴール・ディファレンス(総得点-総失点)
    - (2)全試合の総得点
    - (3)当該チーム同士の対戦成績(①勝敗 ②得失点差)
    - (4)上記(1)~(3)の全項目について同一の場合は、抽選により決定。
- ⑨決勝トーナメントについて
  1. 1 回戦及び準々決勝については、試合時間は 70 分間とし(ハーフタイム 10 分)、競技時間内に勝敗の決まらない場合は、延長戦は行わず、PK 方式(インターバル 1 分間)により勝敗を決定する。
  2. 準決勝・決勝・3 位決定戦については、試合時間は 70 分間とし(ハーフタイム 10 分)、競技時間内に勝敗の決まらない場合は、10 分間の延長戦(インターバル 3 分間)を行い、なお決まらない場合は PK 方式(インターバル 1 分間)により勝敗を決定する。
- ⑩全試合飲水タイムの採用を原則とするが、天候、気温によって対戦チーム及び審判員にて決定し、必ず実施しなくてもよい。
- ⑪懲罰
  1. 本大会は、JFA「懲罰規則」に則り、大会規律委員会を設ける。
  2. 規律委員会は、(一社)三重県サッカー協会 3 種委員長、副委員長、事務局、審判部長及び三重県クラブユース連盟委員長・連盟役員で構成する。
  3. 本大会期間中に警告を 2 回受けた選手等は、次の 1 試合に出場できない。

4. 本大会において退場を命じられた選手等は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、規律委員会にて決定する。
5. 上記3・4の行為を繰り返した場合、最低次の2試合に出場できない。
6. 予選リーグで受けた警告は、決勝トーナメントへ持ち越さず、累積しない。但し、予選リーグにおいて警告の累積が2回となり、予選リーグ中に出場停止の消化をできない場合のみ、決勝トーナメントに持ち越しとする。
7. 今大会期間中に受けた退場処分が期間中に消化されない場合は、次に開催される MFA 主催大会に出場することができない。

#### ⑫登録

1. エントリー表に選手 11 名以上 25 名以内(背番号・ポジション・学年・選手登録番号必ず記載)、監督 1 名、スタッフ 9 名以内を記載して 12 月 11 日(日)迄に【運営/競技部 福井】までメールにて提出すること。
2. 試合毎の登録は、予め規定のエントリー表に記載された選手の中から 11 名とスタッフ 5 名以内に○をつけて提出することとし、交代は残りの 14 名から 9 名までの交代を認める。自由な交代は実施しない。当日、出場又はベンチ入りしない登録選手は、必ず氏名を二重線で消すこと。
3. 選手交代は、後半の交代回数を 3 回までとする。(1 回に複数人を交代することは可)後半での「飲水タイム」についても交代回数に含まれる。
4. 前半、ハーフタイム、延長戦に入る前のインターバル、延長戦での交代は後半に 3 回選手交代を行った場合でも、選手交代を行うことができる。(交代枠が残されている場合・回数制限なし)
5. 試合毎の登録後試合開始までの間に、怪我等特別な理由により登録された先発メンバーが当該試合へ出場することが不可能であると、当該試合責任者が判断した場合のみエントリー内容を変更することができる。
6. メンバー表 2 部、健康チェック表 1 部を会場本部へ試合開始 60 分前までに提出すること。(MCM がある場合は MCM 時に提出)
7. 外国人、女子に制限を設けない。

⑬試合球は公認 5 号球とし、当該チームより 1 個ずつ準備すること。

#### ⑭ユニフォーム

1. JFA のユニフォーム規定及び競技規則に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
2. 正副 2 枚を用意(GK 含)し、ユニフォームの前面、背面には大会エントリー時に登録された選手固有の番号を付け胸にチームのマークが付いていること。アンダーシャツの袖については、シャツ又はシャツの袖と同色のものに限り、同時に同一チームの競技者が着用する場合、同色のものとする。アンダーショーツ及びタイツは、ショーツの主たる色、又は、ショーツの裾の部分と同色のものに限り、同時に同一チームの競技者が着用する場合、同色のものとする。
3. ユニフォームの色(シャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない)及び選手番号は、大会エントリー以降変更を認めない。
4. ショーツに番号が付いている場合、シャツと必ず一致すること。
5. その他「広告」等詳細は、JFA「ユニフォーム規定」に則する。
6. ユニフォーム色は事前に両チームで話し合っておき、試合開始 60 分前のメンバー表提出時にユニフォーム色に○を付けて提出する。予選リーグについては審判チェックにて決定、決勝トーナメントは MCM の際に持参し、決定する。
7. GK が控えを含む退場等の理由により試合続行不能となった場合のフィールド選手による GK 出場の折の背番号については、GK のユニフォームを着用することによる不一致が発生しても良いこととする。
8. ソックスの上にテープ等を巻く場合、そのテープ等の色はソックスの色と同じものに限る。

#### ⑮審判

1. 予選リーグにおいては、主審は有資格審判員によって行い、副審は選手でも可とする。
2. 決勝トーナメントにおいては主審、副審、第4番は有資格審判員によって行う。(選手不可)
3. 決勝トーナメント進出チームについては1回戦及び準々決勝にて1名の有資格審判員を帯同させる。
4. **決勝トーナメントにおいては試合日程に割当られた箇所を担当し、担当する審判は3級以上の審判員とする。**

#### ⑯雷・荒天等不可抗力による中断・中止について

1. 当該試合が後半20分(予選リーグ)、後半25分(決勝トーナメント)を経過していない状況での中断の場合は、原則として試合再開を検討する。試合再開は中断時点から試合を再開し、選手は中断時の選手とする。なお、試合再開が不可能な場合は中止時点でのスコアで勝敗を決し、同点の場合は予選リーグについては引き分け、決勝トーナメントについては抽選とする。
2. 当該試合が後半20分(予選リーグ)、後半25分(決勝トーナメント)を経過した状況での中断の場合は、原則として試合再開を検討するが、再開が不可能な場合はその時点の成績で試合成立とする。なお、同点の場合は予選リーグについては引き分け、決勝トーナメントについては抽選とする。(または、試合を再開せずPK戦を行う。)
3. 準決勝以降において、前後半が終了し同点の場合で延長戦を行うことが難しい際は、延長戦を行わずPK戦を行う。なお、PK戦も不可能な場合は準決勝・3位決定戦においては抽選とし、決勝においては両チーム同時優勝とする。(順位の決定については抽選とする。)

#### ⑰その他

1. 選手証は決勝トーナメント1回戦のみ提出し確認を行う。予選リーグ及び準々決勝以降では確認を行わないが必ず携行すること。
2. 参加資格の違反、不都合な行為があった場合の処置については、MFA規律委員会にて決定する。
3. チームベンチへの入場(ウォーミングアップ含)は、事前に登録されたスタッフ及び選手のみとする。
4. チームベンチは、審判員席からグラウンドに向かって左側ベンチを競技日程に左側に表記されているチームとし、対戦チームを右側ベンチとする。
5. チームの責任において全員傷害保険に加入していること。
6. 大会にて疾病・障がいが発生した場合、大会側は応急処置のみ行うものとする。
7. 試合は雨天決行。暴風警報等発令の場合は第1試合の3時間前に決定することを原則とし、各チームに会場責任者より通知する。
8. 大会期間中、割り当てられた審判を確実に実施すること。
9. 組合せは、2022年10月31日(月)に開催される代表者会議にて決定をする。